

近くの公開柱状図検索

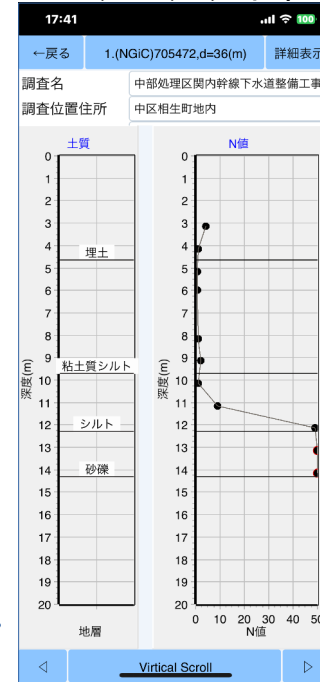
NearBoring for Andoroid & iOS & Win11

・近くの柱状図検索⇨近い順 10 件

・リンクサイトへ [nearBoring](#)



対象地点から近い順 10 件抽出。
距離の近い順に柱状図を表示。
Distance(km)



現地へ行けばその周辺の既往の公開柱状図が参照できます。

建物に杭が必要か否か、どのくらい杭が必要かの推定できます。

株式会社 タルボ
info@taruubo.com
045-227-7640

地盤情報の利用方法と公開柱状図について



- 現地に行ってボタンを押す→近くの 10 件既往公開柱状図を抽出。
◇ 周辺の地盤の硬さがわかるので地盤沈下や基礎工事の参考に。
 - ・ 不動産屋さん、土木建築関係者さん、大きなインフラを持つ会社
 - ・ 自宅の地盤はどんな感じ？
- 現在、「公開柱状図」で検索すると多くのサイトで公開されています。
本システムはこれらを参照しています。主なサイトを示します。

「国地盤」国土交通省 全国

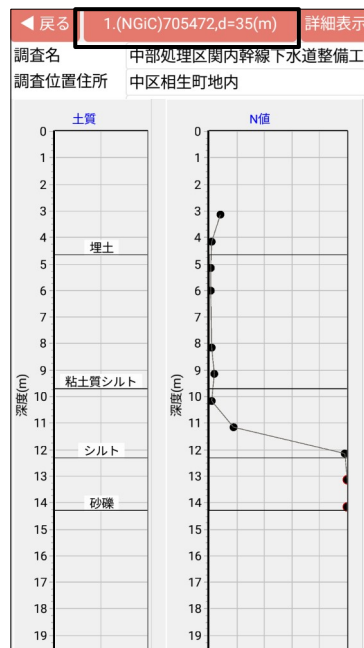
<https://www.kunijiban.pwri.go.jp/viewer/>

「国土地盤情報」国土地盤情報センター 全国

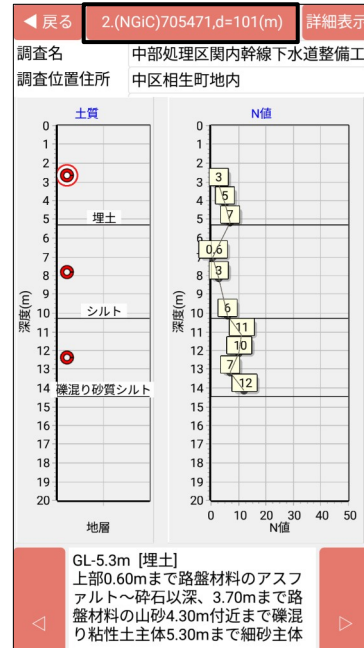
地盤情報の有効活用に向けての取り組みがすごいです。

<https://ngic.or.jp/>

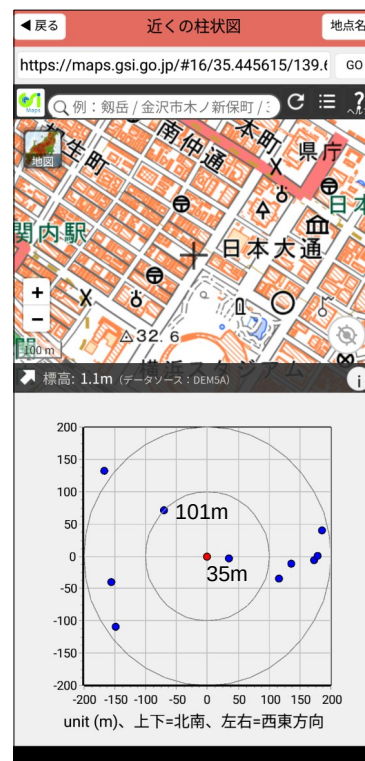
目的地の地盤を推定するには適切（近い等）な柱状図を数本参考にする。



目的地点に最も近い
35m ので採用。



2 番目の距離 101m
(N 値記事表示)



【評価例】地表 10 ～ 11m 程度まで軟弱層。一般住宅でも N 値 5 程度以上は欲しいが、当該地周辺の地表地盤は N 値 0 ～ 4 なので、直接基礎は。杭基礎 LP=GL-13m を推奨。